

追加研究へのご協力をお願い

「銀製乳頭保護器の使用下における授乳期乳頭の経時的変化の検討」の研究にご参加いただいたお母さまへ

上記の研究にご協力いただいたお母さまの画像データを用い、追加研究を実施させていただきます。追加研究による新たな負担は一切ありません。

今後、追加研究への協力を望まれない方は、その旨を下記の連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

●対象となる方

2023年9月から2024年3月までの間に、「銀製乳頭保護器の使用下における授乳期乳頭の経時的変化の検討」の研究にご協力いただいたお母さま

●ご協力をお願いする内容

「銀製乳頭保護器の使用下における授乳期乳頭の経時的変化の検討」で撮影させていただいた[画像データを使用](#)させていただきます。

研究の概要

1. 研究課題名：深層学習を用いた乳頭損傷評価モデルの信頼性および国際汎用性の検証

2. 研究の目的、意義、方法

本研究は、ご協力いただき撮影した乳頭画像データを用いて、深層学習（AI）による乳頭損傷評価モデルの信頼性および国際的な汎用性を検証することを目的としています。

日本および海外の乳頭画像データを用いて、AIによる評価と助産師による評価との一致性を検証し、国際的に活用可能な乳頭損傷評価AIモデルの構築を目指します。

本研究の成果は、将来的な母乳育児支援や授乳期ケアの向上に役立てたいと考えています。

3. 研究の実施期間：倫理審査の承認日～2028年3月31日

4. プライバシーの保護について

- 研究で取り扱うデータは、「銀製乳頭保護器の使用下における授乳期乳頭の経時的変化の検討」で撮影させていただいた画像データのみです。氏名などの個人情報は一切使用しません。
- 画像データは匿名化した状態で適切に管理し、海外共同研究機関とともに活用する場合も、安全管理措置を講じた上で実施します。
- すべての過程において、画像データから個人が特定されることはありません。

<連絡先>

研究責任者

天使大学看護栄養学部看護学科 中村真弥

(旧所属：北海道大学大学院保健科学院)

〒065-0013 札幌市東区北13条東3丁目1-30

TEL：011-792-9240

Email：nakamura.maya@tenshi.ac.jp

